



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子株式会社

コード番号 6832 URL <https://www.aoi-electronics.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）木下 和洋

問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）青木 良二 TEL 087-882-1131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	9,317	8.8	223	△38.2	253	△42.0	203	△51.2
2025年3月期第1四半期	8,566	2.9	361	—	436	—	416	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 198百万円（△53.2％） 2025年3月期第1四半期 425百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	18.16	—
2025年3月期第1四半期	37.22	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	51,201	42,789	83.6	3,820.86
2025年3月期	51,592	42,915	83.2	3,832.10

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 42,789百万円 2025年3月期 42,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	29.00	54.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	25.00	—	29.00	54.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	19,200	8.8	400	△25.8	400	△25.6	360	△24.9	32.15
通期	38,800	10.9	500	13.9	500	19.3	450	152.7	40.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	12,000,000株	2025年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	801,033株	2025年3月期	801,033株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	11,198,967株	2025年3月期1Q	11,199,025株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、緊張が高まる不安定な国際情勢や、エネルギー・原材料価格の高騰に伴い物価は高水準で推移しており、経済活動の一部では依然として停滞が見られるなど先行きは不透明で厳しい状況が続いております。海外において、米国では底堅く推移する一方で、インフレ圧力や政策不透明感が継続し、先行きに対して慎重な見方が広がる局面となっております。中国では製造業や不動産、個人消費などの回復が限定的にとどまる中、政府は景気の安定化と産業構造の高度化を図るべく、半導体を含む先端技術分野への投資を加速し、構造転換に向けた政策対応を本格化させております。このような状況のもと、世界経済の先行きは主要国の金融政策の行方や地政学的リスクの高まり、エネルギー価格の変動など多くの不確定要因が複雑に絡み合い、不透明感が一層強まっております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、市況悪化による需要低迷から一部の製品においては市場環境が改善されているものの、産業機器向け部品では回復の力強さを欠き、加えて、電気自動車（EV）市場の成長鈍化により車載関連部品の需要が停滞するなど市場ごとの需給バランスや在庫調整の状況にバラつきが見られ本格的な回復とまでは至っておりません。

このような情勢のなかで、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、民生機器向け部品の需要回復により9,317百万円（前年同期比751百万円増、8.8%増）、営業利益は、原材料価格の高騰、先端パッケージなどの新規事業の立ち上げに向けた先行投資や研究開発費の増加などにより223百万円（前年同期比137百万円減、38.2%減）、経常利益は253百万円（前年同期比183百万円減、42.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は203百万円（前年同期比213百万円減、51.2%減）となりました。

当社グループの製品の種類別区分ごとの売上高であります。集積回路は、携帯情報端末向け部品や民生機器向け部品の受注が増加したことなどにより8,191百万円（前年同期比663百万円増、8.8%増）となりました。機能部品は、サーマルプリントヘッドの在庫調整が進展したことにより1,124百万円（前年同期比90百万円増、8.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、原材料及び貯蔵品および建設仮勘定が増加したものの現金及び預金が減少したことにより51,201百万円（前連結会計年度末比391百万円減）となりました。負債の部につきましては、賞与引当金の減少等により8,411百万円（前連結会計年度末比265百万円減）となりました。これらの結果、純資産の部は42,789百万円（前連結会計年度末比125百万円減）となり、自己資本比率は83.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2025年8月1日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期連結業績予想につきましては、現時点において変更いたしておりませんが、世界経済や市場の動向などにより業績が大きく変動する可能性がありますので、経営環境など様々な要因を精査し修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,701,231	14,506,244
受取手形及び売掛金	6,864,429	7,105,966
電子記録債権	2,055,138	2,231,097
有価証券	3,000,000	3,000,000
商品及び製品	65,283	65,104
仕掛品	1,061,575	1,229,983
原材料及び貯蔵品	1,832,290	3,312,996
前払費用	103,430	135,263
その他	745,863	705,487
流動資産合計	33,429,242	32,292,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,711,628	23,731,893
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,782,736	△17,971,511
建物及び構築物（純額）	5,928,892	5,760,382
機械装置及び運搬具	46,277,009	46,119,843
減価償却累計額及び減損損失累計額	△44,288,442	△44,152,239
機械装置及び運搬具（純額）	1,988,566	1,967,603
工具、器具及び備品	8,738,502	8,620,399
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,538,010	△8,432,177
工具、器具及び備品（純額）	200,492	188,222
土地	3,453,102	3,453,102
リース資産	266,050	236,250
減価償却累計額及び減損損失累計額	△161,509	△142,092
リース資産（純額）	104,541	94,157
建設仮勘定	1,352,245	2,297,905
有形固定資産合計	13,027,841	13,761,374
無形固定資産	124,387	132,251
投資その他の資産		
投資有価証券	2,951,046	2,948,677
退職給付に係る資産	1,793,285	1,808,057
繰延税金資産	90,666	82,949
その他	176,189	176,038
投資その他の資産合計	5,011,188	5,015,723
固定資産合計	18,163,417	18,909,348
資産合計	51,592,659	51,201,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,924,254	1,948,086
電子記録債務	802,971	811,493
短期借入金	1,180,000	1,190,000
1年内返済予定の長期借入金	167,685	142,686
リース債務	40,353	36,604
未払金	2,056,896	2,022,168
未払法人税等	92,728	35,211
賞与引当金	674,471	168,550
その他	711,911	763,788
流動負債合計	7,651,274	7,118,589
固定負債		
長期借入金	306,500	275,000
リース債務	70,057	61,405
繰延税金負債	556,347	563,414
退職給付に係る負債	31,371	31,775
資産除去債務	28,039	28,076
その他	33,510	333,510
固定負債合計	1,025,826	1,293,182
負債合計	8,677,100	8,411,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	33,410,113	33,288,766
自己株式	△1,961,370	△1,961,370
株主資本合計	41,785,193	41,663,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305,972	317,475
退職給付に係る調整累計額	824,394	808,397
その他の包括利益累計額合計	1,130,366	1,125,873
純資産合計	42,915,559	42,789,719
負債純資産合計	51,592,659	51,201,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,566,081	9,317,267
売上原価	7,132,125	7,725,742
売上総利益	1,433,956	1,591,525
販売費及び一般管理費	1,072,577	1,368,076
営業利益	361,378	223,449
営業外収益		
受取利息	809	13,144
受取配当金	8,349	11,755
為替差益	41,981	—
受取賃貸料	8,180	6,105
受取補償金	696	13,820
受取技術料	1,519	25,600
持分法による投資利益	923	—
その他	30,929	16,183
営業外収益合計	93,391	86,609
営業外費用		
支払利息	1,288	4,397
為替差損	—	20,110
支払補償費	4,509	4,172
貸与資産減価償却費	7,613	8,519
持分法による投資損失	—	13,457
その他	4,615	5,951
営業外費用合計	18,027	56,610
経常利益	436,742	253,448
特別利益		
固定資産売却益	282	494
特別利益合計	282	494
特別損失		
固定資産除却損	134	28,155
特別損失合計	134	28,155
税金等調整前四半期純利益	436,890	225,787
法人税、住民税及び事業税	2,493	5,797
法人税等調整額	17,605	16,566
法人税等合計	20,099	22,364
四半期純利益	416,790	203,423
親会社株主に帰属する四半期純利益	416,790	203,423

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	416,790	203,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,408	11,503
退職給付に係る調整額	△17,983	△15,996
その他の包括利益合計	8,424	△4,492
四半期包括利益	425,215	198,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,215	198,930
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	310,478千円	473,927千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）および当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。

(重要な後発事象)

当社はシャープ株式会社（以下、シャープという）との間でシャープ三重事業所第2工場および土地の売買契約を締結いたしました。

1. 第2工場の売買契約の概要

- (1) 契約締結日 2025年7月31日
- (2) 引渡完了日 2025年7月31日
- (3) 所在地 三重県多気郡多気町
- (4) 延床面積 約54,000㎡
- (5) 生産エリア 約20,000㎡

2. 土地の売買契約の概要

- (1) 契約締結日 2025年7月31日
- (2) 引渡完了日 2025年12月末（予定）
- (3) 所在地 三重県多気郡多気町
- (4) 面積 約58,000㎡（シャープ三重事業所の土地の一部）

3. 多気事業所の活用方法について

既に保有している第1工場に加えて第2工場を新たに取得したことにより、先端パッケージ事業をはじめとする新規事業への対応力を強化し、生産ラインの早期立ち上げを図ってまいります。あわせて、必要な専用設備の整備ならびに人員体制の強化を一層加速し、2027年度の本格稼働を目指してまいります。

今後は、両工場の機能を有機的に連携・最適化することにより、生産能力の拡充、工程の合理化、供給体制の強化を図り、柔軟かつ効率的な生産体制を構築することで、市場ニーズの変化により迅速に対応できる体制を整えてまいります。